



早川弘撮影/毎日新聞社提供

被爆 80 年 ナガサキ原爆写真展

2025 年 7 月 23 日 (水) ~ 8 月 4 日 (月)

午前 10 時 ~ 午後 6 時 【7 月 29 日(火)は休館日、最終日は午後 3 時まで】

会 場：不動技研ながさき市立図書館(長崎市立図書館) 多目的ホール



入場無料

主 催：(公財) 長崎平和推進協会 写真資料調査部会
不動技研ながさき市立図書館

後 援：長崎市/長崎新聞社/西日本新聞社/朝日新聞社/毎日新聞社

読売新聞西部本社/NHK 長崎放送局/NBC 長崎放送/KTN テレビ長崎

NCC 長崎文化放送/NIB 長崎国際テレビ/長崎ケーブルメディア (順不同)

お問合せ：(公財) 長崎平和推進協会 写真資料調査部会 TEL095-844-9922



被爆80年ナガサキ原爆写真展 展示写真一覧

No.	タイトル	分類	撮影日	撮影者	爆心地から
1	上空から見た大波止・長崎県庁一帯	市街地	1945(昭和20)年9月1日以前	米軍	南南東3.4km
2	南山手町の高台から見た長崎港	市街地	1945(昭和20)年9月28日	米軍	南4.4km
3	上空から見た長崎駅～旧市街一帯	市街地	1945(昭和20)年9月5日以前	米軍	南2.5km(長崎駅)
4	大徳寺公園から立山方面を見る	市街地	1947(昭和22)年頃	米軍	南南東3.9km
5	要町の掩蓋壕	市街地	1945(昭和20)年9月11日	米軍	南南東3.5km
6	旧長崎税関庁舎から南東を望む	市街地	1945(昭和20)年9月12日	米軍	南南東3.6km
7	新興善国民学校	市街地	1945(昭和20)年10月25日	米軍	南南東3.0km
8	戸町トンネル付近	市街地	1945(昭和20)年10月10日	米軍	南5.8km
9	新興善国民学校救護所の患者搬送	早川弘撮影	1945(昭和20)年8月29日～9月5日	早川弘	南2.2km(興善町)
10	浦上刑務支所一帯	早川弘撮影	1945(昭和20)年8月29日～9月5日	早川弘	北東0.5km(山里町)
11	浦上天主堂に向い祈る信徒	早川弘撮影	1945(昭和20)年8月29日～9月5日	早川弘	北東0.6km(上野町)
12	爆心地を視察する久松侍従	早川弘撮影	1945(昭和20)年9月5日	早川弘	南0.2km(松山町)
13	城山国民学校視察後の久松侍従一行	早川弘撮影	1945(昭和20)年9月5日	早川弘	西0.5km(城山町)
14	原子野を走る列車	早川弘撮影	1945(昭和20)年8月29日～9月5日	早川弘	南0.3km(川口町)
15	浜口町一帯	早川弘撮影	1945(昭和20)年8月29日～9月5日	早川弘	南0.3km(川口町)
16	山王神社二の鳥居	早川弘撮影	1945(昭和20)年8月29日～9月5日	早川弘	南0.8km(坂本町)
17	城山国民学校	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米国戦略爆撃調査団	西0.5km
18	グビロが丘から見た長崎医科大学	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米国戦略爆撃調査団	東南東0.6km
19	長崎刑務所浦上刑務支所	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米国戦略爆撃調査団	北0.2km
20	三菱長崎製鋼所第二工場 鑄造工場と浦上駅	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米国戦略爆撃調査団	南0.9km
21	岩川町から北を見る	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米国戦略爆撃調査団	南0.8km
22	長崎電気軌道下ノ川鉄橋	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米軍	南0.3km
23	松山町踏切付近から北を見る	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米国戦略爆撃調査団	西北西0.1km
24	坂本町山王観音堂	被災地	1945(昭和20)年9月24日	米軍	南南東0.9km
25	防火壁に残る熱線の痕	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米国戦略爆撃調査団	北1.1km
26	爆心地を調査する米軍関係者	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米軍	0km
27	爆心地標識	被災地	1946(昭和21)年12月6日	ポール・ヘンショー	0km
28	上空から見た銭座町・茂里町一帯	被災地	1945(昭和20)年10月25日	米軍	南南東1.5km
29	坂本町の高台から西を見る	被災地	1945(昭和20)年10月頃	米国戦略爆撃調査団	西南西0.6km
30	被爆した路面電車	被災地	1945(昭和20)年9月18日	米軍	南南東1.5km
31	長崎港に入港する米軍艦艇	米軍	1945(昭和20)年9月11日	米国海軍	
32	金比羅山高射砲陣地	米軍	1945(昭和20)年10月18日	米国海兵隊	南西1.5km
33	米軍宿舎となった活水女学校	米軍	1945(昭和20)年9月頃	米国海兵隊	南南東4.5km
34	出島を移動する米軍兵士たち	米軍	1945(昭和20)年9月23日	米国海兵隊	南南東3.5km
35	初代の長崎原爆資料館	米軍	1950(昭和25)年10月12日	米国海軍	0km
36	香焼島から見たきのこ雲	カラー化	1945(昭和20)年8月9日	松田弘道	南南西9km
37	B29から見たきのこ雲	カラー化	1945(昭和20)年8月9日	米軍	
38	さまよう兄弟	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	南南東2.2km
39	治療の順番を待つ母子	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	北北西3.6km
40	おにぎりを持つ母親と子ども	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	南1.5km
41	救援を待つ負傷者	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	南1.0km
42	手当てを受ける瀕死の幼児たち	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	北北西3.6km
43	黒焦げの少年	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	不詳
44	リヤカーで運ばれた少年たち	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	北北西3.6km
45	荷馬車の下敷きになって死んでいる馬	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	南1.0km
46	爆心地付近	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	0km
47	呆然と立ち尽くす少女	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	南0.2km
48	浦上刑務支所の丘から南を望む	山端庸介撮影	1945(昭和20)年8月10日	山端庸介	爆心地付近
49	南入口内部から外を見る	浦上天主堂	1945(昭和20)年10月頃	米軍	東0.5km(本尾町)
50	浦上天主堂南入口	浦上天主堂	1945(昭和20)年10月頃	米軍	東0.5km(本尾町)
51	倒壊を免れた南壁面	浦上天主堂	1945(昭和20)年10月頃	米軍	東0.5km(本尾町)
52	西から見た浦上天主堂	浦上天主堂	1945(昭和20)年10月頃	米軍	東0.5km(本尾町)
53	浦上天主堂正面の壁面を南から見る	浦上天主堂	1945(昭和20)年10月頃	米軍	東0.5km(本尾町)
54	ファットマン	大型	1945(昭和20)年8月8日	米軍	
55	浦上上空から長崎港方面を望む	大型		米軍	
56	爆心地パノラマ	大型		米軍	
57	原爆投下2日前の長崎	大型	1945(昭和20)年8月7日	米軍	
58	原爆投下1か月後の長崎	大型	1945(昭和20)年9月7日	米軍	